

第2回 京都駅東南部エリア事業者等まちづくり連絡会議

日時：令和7年12月10日（水）11時～

場所：京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

次 第

開 会

- 1 開会挨拶
- 2 情報共有・情報交換について
- 3 活動内容について
 - ア 主な活動イメージについて
 - イ 地域活動への参加について
 - ウ 多文化共生のまちづくりに関する勉強会について
- 4 その他

閉 会

【配付資料】

- | | |
|-----|------------------------------|
| 資料1 | 京都駅東南部エリア事業者等まちづくり連絡会議 出席者一覧 |
| 資料2 | 主な活動イメージについて |
| 資料3 | 地域活動への参加について |
| 資料4 | 多文化共生のまちづくりに関する勉強会について |

主な活動イメージについて

○ 主な活動イメージ

共通ビジョンにおける「共通ビジョンの実現に向けた取組」の具体化に向けた検討を行ったうえで、効果的なタイミングで実施する。

連絡会議に参画する事業者等は、共通ビジョンの実現に向け、必要に応じて事業・取組を企画し、それを組織として助言・協力・支援する仕組みとする。

① 地域コミュニティの強化に向けた仕組みづくり

エリア内の事業者・店舗・ホテル等の地域活動への参加・協力を促す仕組みを構築する。

【例】地域活動（清掃・防犯活動、各種行事など）への参加協力
参加・協力者に対する特典等の検討など協力しやすい環境整備 など

② 多文化共生のまちづくりの推進に向けた取組との融合

地域の歴史や、これまで取り組まれてきた多文化共生のまちづくりへの理解を深め、幅広い多文化共生の取組の推進に寄与する。

【例】多文化共生に対する理解を深めるための勉強会の開催 など

③ 若手アーティストによる発表のための機会づくり

各施設における若手アーティストの発表機会を創出する。

【例】各施設での企画における若手アーティストの起用
施設内に作品展示のためのスペースを設置
コンペ等による若手アーティストとのコラボ作品の制作 など

④ 若手アーティストの移住定住を促す活動支援

エリアに住みたくくなるような活動支援の仕組みを構築する。

【例】作品制作・展示等のための施設利用料の優遇（割引）や優先利用 など

⑤ エリアの認知度を高め来訪を促すためのPR活動

エリア内での取組や目指す方向性を一体的・効果的にPRする。

【例】各施設での企画・取組をまとめて発信
市内芸術大学の学生などターゲットを明確にした情報発信
各施設の持つ広報力を相互に活用 など

⑥ 子育て世帯を呼び込むための取組実施

「文化芸術に触れ感性が養えるエリア」としての認知度を高め、子育て世帯の移住定住を促進する。

【例】各施設での児童を対象とした優遇・特別企画の実施及び情報発信 など

⑦ 回遊性向上による施設集客力の強化

各施設を回遊する仕組みづくり、施設間での情報共有・情報交換の場を設定する。

【例】エリア回遊を促すマップの制作、各施設で配架
各施設における企画等の同時期実施 など

⑧ 京都駅西部・東部エリアにおける取組との連動・連携

施設間の広報連携や企画の同時期開催を通じた回遊性向上により、京都駅周辺エリア一体で更なる賑わいを創出する。

【例】隣接する施設間における企画の同時期開催
京都駅周辺エリアとしての情報共有の場の設定 など

地域活動への参加について

1 清掃活動

当面は、地域等が主体となり、既にエリア内で実施されている各種清掃活動に連絡会議として参加する。

これにより、更なる清掃活動の必要性が認められた場合、連絡会議としての独自の清掃活動を実施する。

<既存の清掃活動>

(1) 南区一斉清掃

主体：山王学区自治連合会、各町内会

内容：南区の全学区における清掃活動であり、山王学区内では町内会ごとに町内の清掃活動を行い、集めたゴミを元山王小学校へ集積している。

時期：3ヵ月ごとに実施（3・6・9・12月の第2日曜日の午前）

備考：活動が町内会ごととなるため、活動エリアは自治連合会と調整のうえ決定する。

(2) 東九条地域内での清掃活動（東九条ゴミコロリ）

主体：東九条まちづくり連絡会参画団体

内容：山王学区内（一部、陶化学区内）における河原町通と須原通沿いでのゴミ拾い活動（約1時間）

時期：毎月第2火曜日が基本

※次回：12月26日（金）10時～

@京都市地域・多文化共生ネットワークサロン南側駐車場

なお、26日は希望の家児童館の児童も参加予定です。

(3) 高瀬川の河川清掃

主体：東九条まちづくり連絡会参画団体

内容：山王学区内の高瀬川について、ゴミ拾い活動（約1～1.5時間）

時期：毎月第4土曜日又は日曜日

※次回：12月13日（土）10時～@北河原公園

2 今後の展開（案）

(1) 清掃活動

- ・他の清掃活動への参加

例：公園愛護協力会による清掃活動

- ・連絡会議独自の清掃活動の実施

(2) 他の地域活動への参加・協力（山王学区）

- ・希望の家春まつり（4月）
- ・稲荷祭神輿巡行（4月）
- ・学区運動会（10月）
- ・総合防災訓練（10月）
- ・南区ふれあいまつり（11月） ※南区全体での取組

(3) エリア内の店舗・ホテルなどへの声掛けに向けた検討

- ・清掃活動をはじめ、連絡会議として参加する地域活動への参加依頼
- ・町内会への加入依頼（未加入の場合）
- ・その他の依頼（連絡会議参加メンバーが連携したい事項など）
- ・上記について、店舗・ホテル等が参加しやすい仕掛けの検討

多文化共生のまちづくりに関する勉強会について

1 主旨

京都駅東南部エリアは、様々なルーツをお持ちの方々などがお住まいになってきた歴史的経過などから、多くの方が様々な活動を行う幅広い多文化共生の象徴的な地域であり、京都駅東南部エリア活性化方針においても、目指すべき4つの将来像の一つとして「高齢者や子ども、障がいのある人、国籍や文化的背景の異なる人など、様々な人が互いの多様性を認め合い、心豊かに住み続けられるまち」を掲げるほか、エリア内に京都市地域・多文化交流ネットワークサロンを設置するなど、多文化共生のまちづくりの推進に向けた重要な地域である。

まちづくり連絡会議に参画する事業者は、多文化共生のまちづくりの推進主体ではないが、地域の歴史や多文化共生のまちづくりに向けた取組への理解を深めることは、東南部エリア全体のまちづくりへの理解を深めるとともに、エリア内での円滑な事業活動に有意義であると考えられるため、情報共有の機会創出及び顔の見える関係づくりの一環として、定期的な勉強会を開催する。

2 実施概要

実施時期：令和8年2月以降 定期的に開催

※ 3か月に1回の頻度での開催を想定

会場：京都市地域・多文化交流ネットワークサロン（予定）

※ 参加しやすいようオンラインでの参加も可とする。

講師：東九条まちづくり連絡会等へ依頼のうえ決定

テーマ：エリアの歴史や多文化共生に関する内容

※ 具体的な内容は講師と調整のうえ決定